



# GIGAスクール構想（1人1台端末）

国の「GIGA（ギガ）スクール構想」（※1）に基づき、白鷹町の小中学校でも「児童生徒に1人1台端末」＋「高速大容量の通信ネットワーク」の整備が始まりました。

## 総務厚生常任委員会での質疑抜粋（9月8日）

- 委員** 3月15日が端末の納入期限となっているが、実際に使い始めるのは。
- 当局** 端末と校内LANの整備が揃って使えるようになる。先生方の研修も必要であり、令和2年度内は難しいと考えている。
- 委員** 先生方の研修はどのように進めるのか。
- 当局** オンライン研修を受けられるパッケージであり、端末導入後に時間を取りながら研修を進めたい。GIGAスクール構想推進検討会で、研修の在り方を検討したい。
- 委員** 端末等の貸与条件などは。
- 当局** 子どもたちへの周知ルールづくりも進めている。推進検討委員会で併せて考えたい。
- 委員** モバイルルーターの貸出料金は各家庭で負担するのか。
- 当局** 原則として利用料は各家庭での負担と考えている。
- 委員** 将来的には教科書がタブレットに入ると聞く。そのあたりの話を進めていただくという理解でよいか。
- 当局** 学力テストを端末で行う構想もある。検討会で話をしたい。
- 委員** 機種選定ではどのような機種となったのか。
- 当局** 機種選定委員会において、特に授業支援ソフトについては先生方からのアンケートを生かすソフトを選んだ。メーカーなどの指定はせず、仕様の中で提案をいただく。

### G I G Aスクール構想（※1）

これまでの学校教育に最先端のICT教育（※2）を取り入れる国の構想です。新型コロナウイルス感染症をきっかけに、機材導入に拍車がかかりました。

従来行われてきた一斉教育だけでなく、多様な子どもたちを誰一人取り残すことのない学びや、創造性を育む学びにも寄与するものです。

特別な支援が必要な子どもたちの可能性を大きく広げることが期待されています。

### I C T教育（※2）

I C Tは「情報通信技術」と訳されていて、パソコンやタブレットなどを用いてインターネットなどの情報通信技術を活用するものです。

授業の幅を広げたり、やる気を高めたり、楽しめる学習への期待があります。

